市民アンケートで見えた現状と課題

勤労福祉センター「アクシス」の今後の運営の在り方を検討するに当たり、現状と課題を把握するため、施設内にアンケート回収箱を設置しアンケート調査を実施しました。

■実施概要

⑴調査期間：令和6年11月8日～令和6年12月31日

⑵調査対象：無作為抽出した市民1,000名

⑶調査方法：郵送、オンライン回答

⑷回答数：265件（郵送171件、電子申請94件）

■調査結果

１ 回答者属性

⑴年齢

⑵住所

⑶職業

（その他の回答）

・医療従事者　・介護福祉士　・会社経営者　・会社役員

●アンケート回答者は、５０代が最も多く、次に４０代、３番目に６０代の回答が多い。４０～６０代が全体の６６％。

●アンケート回答者のうち、新倉、下新倉、白子在住の方が多いが、そのほかの地域に住む方からの回答もあり、市内のほぼ全域から回答があったといえる。

●アンケート回答者の職業は、会社員（公務員・教員を含む）が過半数。

２　アクシスを知っていますか。

●アクシスを「知らない」と回答した方が全体の５５．８％と高く、アクシスを「知っている」という回答を上回った。

３　（アクシスを「知っている」と回答した方への質問）アクシスを利用したことがあるか。

●アクシスを知っているが利用したことない人が、アクシスを知っていて利用したことがある人の約１．３８倍多い。

４　（アクシスを「利用したことがある」と回答した方への質問）アクシスの良いところは何か。

　（その他の回答）

・お風呂があったことがよかった

・無料の駐車場があり少々遠くても便利

・他にはない講座があるのでこれからも続けてほしい

●アクシスの良い点として、最も多い回答は「利用料金が安い」、次いで「運動不足の解消ができる」、３番目に「友人・知人・家族と楽しめる」という回答が多い。

●一方で設備や講座が充実していることをよい点として挙げた回答者は若干名。

５　（アクシスを「知らない」「利用したことがない」と回答した方への質問）今後アクシスを利用したいと思うか。

●利用したことが無い方のうち、今後「利用したいと思わない」と回答した方が、「利用したいと思う」と回答した方の３倍。

（１）（今後「利用したいと思う」と回答した方へ質問）利用したいと思う理由は。

（２）（今後「利用したいと思わない」と回答した方へ質問）利用したいと思わない理由は。

（その他の回答）

・家が遠い、家の近隣により良い施設がある

・勤労福祉センターに行く時間がない

・情報が少ない、場所が分からない

・介護を受けており施設に行くことができない、高齢のため施設に行く気にならない

・和光市総合体育館等、近隣に代替となる施設がある

・勤労福祉センターがどのような施設かよく分からない

・勤労福祉センターに関心がない、調べる気にならない

●「利用したい」と考える回答者のうち、現在の設備のうち利用したいものがあるという回答が最も多い。

●一方で、利用したいと思わない理由は、交通の利便性が悪い、利用しなくても支障がない、という施設設備の充実具合を問わない理由が多い。

●その他の意見として、施設情報が分からない、場所が分からないために利用しないと考える方もいた。施設についての周知が不足していることが課題としてある。

６　「勤労福祉の福利向上」という現在の施設の設置目的を変更することについてどのように考えるか。

（その他の回答）

・アスレチックルームは必要ない

●約５５％がスポーツや健康増進を目的とした施設が望ましい、と回答。

●１８．９％の方は勤労福祉の向上のための施設であることが望ましいと回答している。

７　アスレチックルームについて

（１）アスレチックルームの利用方法について

（その他の回答）

・利用者は個人も団体も利用料金ありとする。（８件）

　※設問の選択肢に入れていないが、余白等に記入あり

（２）アスレチックルームの利用目的について

（その他の回答）

　・アリーナの代替となるようなスペースとして利用

　・色々と充実した施設にしたら利用者は増えると思う

　・フィットネスルーム

　・マルシェやイベント、講座を開催するスペースとして利用

・子どもも使えるスペースとして利用

・貸会議室やリモートスペース、コワーキングスペース

・ビリヤード台がほしい

・総合体育館のトレーニングルームと同等の器具を備える

・以前のようなトレーニングルーム

・子育て世代が気軽に活用できる施設　形式は構わない

・障がい者の避難場所など

・どの用途なら有効活用されるかわからない　　など

●利用方法は個人利用、利用目的は現状のまま体育室がいいとする回答が多い。

●調査票の選択肢にはなかったが、個人利用の場合も団体利用の場合も有料とする意見も７件あった。

●トレーニングジムの復活を希望する声が多く、その他の意見としても、運動ができるスペースとする利用目的を挙げた回答が多い。

●ビリヤード台やその時に話題のフィットネス器具など、設備を充実することを提案する声があった。

８　アクシスの今後の在り方についての意見・要望（自由記入）

▼施設運営の目的について

・若年夫婦や子どもが利用できる設備を設けたほうがいいと思う。

・子育て支援に施設を使用できたらいいと思う。

・学校－施設間は送迎バス（有料）をつけ、学生の部活動の合宿や練習に貸し出す方法が良い。

・災害時に利用できる施設にしてほしい。

・近隣の高齢者の方が使いやすい施設に作り直すのがいいと思う。

・川越市の「ともいき」のような障害者支援施設があるといい。

・和光市北側の会社での福利厚生に利用できるよう検討いただきたい。

▼建物・設備について

・建て直して、もっと近代的な施設にしてほしい。

・アスレチックルームの設備は家でも用意できるものばかりなため利用しようと思わない。

・リモートワーク、コワーキングスペースの設備を整えてリモートオフィス契約等できたら良い。

・気軽に卓球ができるアクシスのアスレチックルームは貴重。

・水道道路沿いに移転し、道の駅などを併設したら良いと思う。

▼施設の存続・運営方法について

・これからも施設の運営を継続してほしい。

・施設の存在の意義が分からない。不便な場所なので利用しないと思う。

・修繕に係る費用も馬鹿にならないので、利用の低迷が続くようならば、施設の廃止もやむを得ないと思う。

・無理に市で運営せず民間への売却等を考えて良いと思う。

▼総合体育館、スポーツアイランドとの関連

・総合体育館がアクシスの代替となっているため、アクシスは公民館や地域防災拠点としての活用など、施設の目的を変更して良いと思う。

・総合体育館と統合して良いと思う。

・スポーツアイランドと組み合わせて利用できる仕組みにした方が、継続的に利用する人が増えると思う。

▼利用料金について

・利用料金を安くして、今まで以上に施設を充実させるのが良いと思う。

・維持費の協力金の寄付・募金など管理料の助けがあれば大切に利用すると思う。

・利用者からもっと利用料金をとってもよいと思う。

・アスレチックルームを有料でも行きたくなるような魅力的な施設にしてほしい。

・個人や団体で利用でき、気軽な金額で使える施設にしたら良いと思う。

・多少なりとも利用料金が発生したとしても求心力のある施設や時代ニーズを汲んだほうが良い。

・すべての部屋を個人、団体とも有料にすべき。有料にすれば、より魅力的なプログラムや、施設、老朽化の問題も解決できるのではないか。

▼イベント・講座などの事業について

・小さな子どもがいる家族でも参加できるような、地域の方との交流のきっかけとなるイベントがあると良い。

・格安の英会話講座やファイナンス講座など、スポーツ以外の事業もあると良い。

・障害者の方向けのプログラムやイベントがあるとよいと思う。

・老若男女問わず地域交流ができ、その上で勤労福祉や健康増進等に繋がるイベントの開催があると言い。

・スポーツやストレッチなどのプログラムがあると良い。

・平日昼間に行われている講座が多く参加できなかった。土日に開催しなければ勤労福祉の目的は達成されないと思う。

・話題のトレーニングを取り入れるなど、シャワールーム・パウダールームの充実やプログラムのキャンペーン等を実施するなど、通うことが楽しみになるような工夫がほしい。

▼施設の周知について

・施設についての周知が不足している。市の広報に、アクシス利用団体のことや利用状況、イベントのお知らせを頻繁に市民に知らせると良いと思う。

・使用方法が良く分からないので使用方法を周知してほしい。

▼トレーニングルーム、浴室等の復活について

・アスレチックジムの復活を希望する。

・浴室、ジャグジー、軽食がとれる食堂や喫茶スペースがあったら良い。

・アーバンアクア公園利用者や道満グリーンパーク利用者も利用できるシャワールームや入浴施設が欲しい。

・浴室・サウナの復活が難しい場合はシャワールームだけでもあると利用しやすい。

・色んなフィットネスマシンが導入されると嬉しい。

▼交通利便について

・交通の便が悪く、市の中心部から遠いこともあり、利用するのは近くの方々が多いのではないか。

・駅からシャトルバスを出すか、循環バスのバス停を近くにつくるなど「足」を確保してほしい。

・小さい子連れやお年寄りなどの交流には便が悪いように思う。自転車や車で来場できる元気な人向けのスポーツ施設として活用してほしい。

▼その他

・今は施設を利用する時間がないが、退職後、健康や交流のために利用してみたい。

・施設が廃止されるかもしれない状況では、団体登録しにくい。

▼アンケート調査について

・設備毎の利用者の年齢層や曜日、時間帯の利用者数がわからないのと、コロナ前との比較など、アンケートに回答するための情報が不足していると感じる。

・アスレチックルームの設問に、個人から利用料金を取るという選択肢がなかったことや施設維持前提のアンケートは、市民の意見を反映したアンケートと言えるのか。